

Ⅱ

世界史

問題は、次のページから始まり、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの4題ある。

解答は、問題ごとに与えられた指示にしたがって、それぞれ答案紙の所定の欄に書きなさい。

世界史 問題 I

下の図は、近代中国などをモデルにした手塚治虫の漫画『一輝まんだら』の一ページである。この状況が描かれる歴史的背景とその後の経過を、漫画の人物たちのセリフも参考にしながら、以下の語句をすべて用いて、350字以内で述べなさい。（語句の順序は自由に変えてよい、語句には下線を引くこと）

日清戦争 扶清滅洋 アヘン戦争 北京議定書(辛丑和約) 植民地

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

世界史 問題Ⅱ

次の文章をよく読んで、下記の間に答えなさい。

初代ローマ皇帝アウグストゥス(オクタウィアヌス)は、共和政末期の政治家カエサル^①の養子で、養父亡き後、(a)朝の女王クレオパトラとアントニウスの連合軍をアクティウムの海戦で打ち破った。この勝利により、一世紀にわたって続いた内乱の時代は終わりを迎える。そして、アウグストゥスは元老院の第一人者と自称したことから、新しい政治体制(b)が始まる。

アウグストゥスの時代には、多くの優れたラテン文学作品が著された。なかでも有名なのは、『イリアス』、『オデュッセイア』といった叙事詩の韻律を引継ぎ、英雄叙事詩をラテン語で書いたウェルギリウスの『(c)』で、この作品はラテン文学の金字塔として名高い。また、後2世紀の史料によると、アウグストゥスは「ローマを煉瓦造りの都市として引継ぎ、大理石の都市として残し」、政治・経済・文化の中心となる広場である(d)、神殿、図書館、劇場などの公共建造物の建造にも尽力したとされる。

しかし、後64年の(e)帝の時代に発生したローマ大火により都市の大部分が焼失してしまい、皇帝は焼失した場所の中でも(d)にほど近い場所に豪華絢爛な黄金宮殿や人工池・森などを建設・造成した。しかし、この建設事業は当時の人々に快く受け入れられなかったようで、(e)帝亡き後、この人工池のあった場所にウェスパシアヌス帝とティトゥス帝^②が剣闘士競技を行う円形闘技場(f)を建設した。

ところで、(e)帝の時代、使徒ペテロやパウロらによってキリスト教の教えは都市ローマでも広がりを見せる。しかし、彼らは迫害^④を受け殉教し、その後もキリスト教徒に対する迫害は続いたが信者の数は増え続け、313年にミラノ勅令^⑤でキリスト教は公認され、325年には教義統一^⑥が図られた。そして、392年にテオドシウス帝がキリスト教以外の宗教を禁じたことを受け、キリスト教はローマ帝国の国教となるに至った。

問 1 空欄(a)～(f)を埋めなさい。

問 2 下線部①の人物は前 44 年にブルトウスらによって暗殺される。彼が暗殺された背景を当時の政治体制にも言及しながら簡潔に説明しなさい。

問 3 下線部②の皇帝の時代にイタリア半島のカンパニア地方にあるヴェスヴィオ山が噴火した。この噴火で罹災した都市はどこか、一つ答えなさい。

問 4 下線部③の人物が埋葬されている地に立っているサン＝ピエトロ大聖堂を総本山とするキリスト教の教会組織の名前を答えなさい。

問 5 下線部④と関連して、4 世紀初頭にキリスト教徒が迫害を受けたのはなぜなのか、説明しなさい。

問 6 下線部⑤のミラノ勅令でキリスト教を公認した皇帝は誰か、答えなさい。また、この皇帝が 330 年に新たに建設した首都の、現在の都市名を答えなさい。

問 7 下線部⑥について、教義を統一するために行われたのは何か、また正統とされた宗派は何か答えなさい。

世界史 問題Ⅲ

次の文章をよく読んで、下記の問題に答えなさい。(引用文には、省略したり、書き改めたりしたところもある。)

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

(金子修一「敦煌石窟」『世界史史料』3 東アジア・内陸アジア・東南アジアⅠ，
岩波書店，2009 年，228－230 ページ)

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

地図

(シルクロード研究論集 第1巻『仏教東漸の道 インド・中央アジア篇』
東洋哲学研究所, 2023年, 付図をもとに作成)

問 1 文中の雲崗石窟と竜門石窟の位置を、地図の①～③から選りなさい。

問 2 文中の a と b を埋めなさい。

問 3 a 王朝において仏教は庇護され、石窟寺院の造営が盛んに行われたが、一時的に弾圧されることもあった。道教に帰依し、仏教を迫害した皇帝と、その皇帝のもとで道教を大成したとされる道士の名を答えなさい。

問 4 下線部①について、武帝は敦煌など河西地域のまちに 4 郡を置いて、西域支配の拠点とした。武帝が西域に関する情報を得た経緯について、80 字以内で説明しなさい。

問 5 下線部②の時代には西域出身の仏教僧侶が活躍した。後秦の都長安に迎えられ、大乘經典の漢訳を精力的に行った^{クチヤ}亀茲出身の仏教僧侶の名を答えなさい。

問 6 下線部③に関連して、唐の初めに長安を出発し、中央アジアを経由してインドに向かった仏教僧侶の名と、帰国後に著した旅行記の名を答えなさい。

問 7 下線部③に関連して、唐が勢力範囲を拡大した 7 世紀には西方の宗教が長安に伝えられた。そのうちの一つはマニ教だが、創始者であるマニが生まれた時代と地域、後にマニ教を受け入れた騎馬遊牧民について 80 字以内で説明しなさい。

問 8 下線部④について、7 世紀初めにチベット高原を統一し、吐蕃を建国した王の名を答えなさい。

世界史 問題Ⅳ

次の文章をよく読んで、下記の問に答えなさい。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

(『岩波講座 世界歴史 8 ヨーロッパの成長 11-15 世紀』岩波書店, 1998 年,
50-53 ページ, 一部改)

問 1 下線部①に関連して, 800 年にシャルルマーニュ(カール大帝)に帝冠を授けた
ローマ教皇は誰か, 答えなさい。

問 2 下線部②に関連して, このときのウェセックス王は誰か, 答えなさい。

問 3 下線部③に関連して, この人物が即位したのは西暦何年か, 答えなさい。

問 4 下線部④に関連して, a)この人物が遠征を行なった南フランスで, 当時広ま
っていた異端の名称を答えなさい。また, b)この異端信仰の特徴を 2 つ挙げな
さい。

問 5 下線部⑤に関連して、a)カペー朝の後を継いでフランスを支配することになった王朝名、b)そしてこの王朝(= a)がその期間に滅びることになった戦争の名称を答えなさい。

問 6 下線部⑥に関連して、そうした内戦の一つであるバラ戦争において対立した2つの家系を答えなさい。

問 7 下線部⑦に関連して、イギリスの二院制議会の特徴を、フランスの三部会と比較しつつ、とりわけその構成員に着目しながら説明しなさい。